

平成 30 年度事業報告書（南東京エリア：新砂事業所）

1 平成 30 年度総括（成果、反省等を簡単に）

- 1) 収支：保育、介護共に前年比売上増となる。しかし人材の確保難が運営に影響し給与見直、公休日増等で処遇改善を打ち出すも、緊急対応による派遣費増もあり人件費が収入以上に負担となった。保育は正規職員配置不足による減算あり収支差額が赤字の厳しい結果となる。業務効率と人員配置、離職防止を意識し、職員が孤立化しない職場環境にする必要がある。
- 2) 地域貢献：地域会議や行事には積極的に参加し、利用者家族との交流・連携の取組成果がみられた。広報誌「新砂ライフ」、銀色茶房（認知症カフェ）、子育て支援も好評をえている。
- 3) ご利用者の外出機会が増え、他施設との交流やボランティア受入れが会話に繋がり、施設全体が明るく変化した。互恵互助の実践が職員の自信につながり、環境・レクレーション委員会が活性化した。介護事業の稼働率及び待機者数も高いレベルで安定している。

2 トピックス（新規事業、重点実施事業等）（独自で実施している地域貢献活動含む）

- 1) 本事業所の使命である保育・介護の世代間交流を継続できたと同時に、月に一度の外出行事、他施設訪問等の定期的な外出を行い利用者満足度が向上した。
- 2) 地域貢献として自治会への参画、隔月での認知症カフェ開催により地域ニーズの把握に繋がる。
- 3) 江東区連絡会を通じた区内他事業との情報交換、新規利用者の獲得ができた。保育では子育て支援の「ぼかぼか広場」が好評で、発達支援ゼミの担当園長に就任し貢献した。

3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）

- 1) 利用者獲得：安定した利用者獲得により、稼働率は前年比増加。
- 2) サービスの質：5Sの実践で施設内は利用者、訪問者に明るく快適な環境が保持できた。
- 3) 生産性：仕事のメリハリをつけ、全体的な残業時間は少ないが、特定の職員（専門職等）の残業時間が多くみられた。記録の迅速化へパソコンの更新が必要であり生産性向上が課題。
- 4) 地域貢献：月1回の防災訓練を計画したが6回に留まる。防災BCPを作成し周知配備し地域防災訓練にも参加した。利用者の住み慣れた地域への外出は計画通り実行。
- 5) 育成：内部研修の実施は少ないが、各職員年2回は外部研修に参加できている。
- 6) 広報誌「新砂ライフ」を継続して毎月発行。講読を楽しみに待つ方が増えている。

4 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：小数点第1位）

事業所名	定員（人）	平成30年度（%）	平成29年度（%）	平成28年度（%）
多機能ホーム新砂	29	93.1	89.1	88.8
グループホーム新砂	9	97.6	98.4	98.1
シルバーステイ	4	74.7	62.6	60.8

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練(年2回)、避難訓練(毎月)、自治会一斉清掃(2回) ・ 1月：餅つき・獅子舞、2月：節分、3月：雛祭り、4月：お花見、5月：節句、6月：バーベキュー、8月：夏祭り、9月：敬老会、10月：運動会、12月：クリスマス会
エリア内研修状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修項目 30 件 延 90 名の参加者
エリア内会議、委員会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議：運営推進会議(隔月)、苦情解決第三者委員会 ・ 南東京エリア調整会議、介護3事業所会議、リーダー会議、 ・ リスクマネジメント会議、身体拘束廃止会議、環境委員会、レク・ボランティア委員会
委員会活動等の成果・実績・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営推進委員会は隔月年6回開催。苦情解決第三者委員会は年2回開催。第三者からの意見を取り入れ施設運営を行った。 ・ 各会議では事例検討を中心に対策を再検討。感染症罹患者0を開設以来継続している。地域密着型介護事業としての3事業の特色を理解して課題の明確化と相互に補完し合える体制が機能している。

6 人財状況

外部研修等講師派遣実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6/23 オレンジリングネットワーク(城東ふれあいセンター) 参加者 20 名 グループホームのサービス内容説明
外部役職就任状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども発達支援ゼミの担当園長に就任
外部表彰受賞状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ なし

7 地域貢献実績 (保育所含む)

実習受け入れ実績 延人数 185 人	介護：東京福祉専門学校 延4名、三砂中学校 延3名 保育)：愛国学園保育専門学校2名、淑徳短期大学1名、東京YMCA 保育専門学校 2名、東京福祉大学2名、有明教育芸術短期大学2名
ボランティア受け入れ実績 延人数 92 人	介護)明治安田生命保険相互会社、その他個人、江東の家(グループホーム) 保育)卒園児他小学校生徒、12名、東京経営短大1名、東京未来大学保育専門学校1名
見学受け入れ実績 実人数 121 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入園希望者、区役所職員、近隣住民、施設利用希望者、ハローワーク、ボランティア希望者、学生卒論協力他
地域交流活動実績 1 実施回数 63 回 延人数 1,084 人	(事業所内又はこうほうえんが主催した交流事業) <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育と介護の交流行事(伝統行事の獅子舞、夏祭りの太鼓囃子、敬老会等) ・ 近隣の施設(グループホーム)からの来所

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 銀色茶房(認知症カフェ) ・ 子育て支援「ぼかぼか広場」
<p>地域交流活動実績 2</p> <p>実施回数 21 回</p> <p>延人数 1,020 人</p>	<p>(地域の交流事業に利用者と共に参加したもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育と介護の交流行事(大正琴の演奏会、盆踊り等) ・ 近隣の施設(グループホーム)への訪問交流 ・ 他法人の認知症カフェへの参加 ・ 地域行事への参加
<p>ボランティア・環境活動 参加実績 1</p> <p>投入人数 5 人</p>	<p>(清掃活動・消防団活動・地域防災活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃活動
<p>ボランティア・環境活動 参加実績 2</p> <p>投入人数 5 人</p>	<p>(見守り活動・学校活動の手伝い等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生職場体験受け入れ
<p>地域発信活動実績(介護、 看護の日、イベント開催 等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12/1 江東区グループホーム小規模多機能連絡会主催 認知症カフェへの参画
<p>地域発信活動実績(認知 症サポーター養成講座)</p>	<p>回数、養成者数、資格者投入人数は、必ず記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし
<p>地域発信活動実績 (講 習会、講演会の主催及び参加 等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6/23 オレンジリングネットワーク(城東ふれあいセンター) 参加者 20 名 グループホームのサービス内容説明